



令和5年度  
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福社会

短期入所生活介護

大津みやび野ホーム短期入所生活介護

令和5年度 事業目標

<p>目 標</p>	<p>プライバシーと自律を尊重した支援を行い、利用者一人ひとりにとって、心豊かで快適な生活を図る。</p>
<p>理 由</p>	<p>個別ニーズに応じたサービスを行い、いきがいのある生活を図りたいため。 画一的・管理的な支援にならず、利用者一人ひとりにとって、その人らしく過ごせる空間での生活を図りたいため。</p>
<p>具体的対応策</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 引き続き利用者と家族に加え、担当介護支援専門員とも連携し、自宅での体調や生活状況、趣味嗜好なども含めた情報を聴き取り、担当職員間で情報共有し、共通認識のもと支援をすすめていくことで、利用時の安心や安堵を図り、次回の利用へとつなげる。</li> <li>2. 感染状況を考慮しながら居室の空間作りをはじめ、レクリエーションやドライブ外出などの活動を行う。</li> <li>3. 利用者と家族に満足度を含めた利用時の生活状況に関するアンケート調査を継続して実施し、客観的に検証した集計結果をもとに支援や対応方法を担当職員間で協議し、意識統一を図る。意思疎通の難しい利用者に関しては、家族に意向確認を行う。</li> <li>4. 担当職員間で支援や対応に関する話し合いの場を設け、意見交換を行っていくことで、互いの知識と技術を高め合い、モチベーションの向上を図る。</li> </ol>

令和5年度 事業報告

<p>事業報告</p>	<p>利用者の年齢層が70代前半からと幅も広がっており、より個別性・多様性が求められるようになってきている中、その人らしさや生活背景も踏まえ、居室のレイアウトの変更やその方の興味をもてるようなレクリエーションを提供したり、趣味のものを持参頂くなどしたりするなど、自宅での生活と変わらず、安心して生活できる空間作りに努めた。</p> <p>定期的に行っている料理教室や職員手作りの脳トレーニングなど、逆に自宅ではでき難いことや興味を持っていても一人では取り組めないことを職員や他利用者と共有することで、活気や意欲向上にもつながっている。</p> <p>積極的に家族や担当介護支援専門員とも連絡を取り合い、お互いの困り事等を早急に知り、こまやかなサービスに努めていることで、家族の安心や安堵を図り、継続利用にもつながっている。</p> <p>日々のレクリエーションや教室活動においては、感染対策に配慮しながら楽しんで頂けるよう実施し、利用者間の交流の場としても活用できている。</p> <p>また、担当者会議や連絡帳で利用中の体調や出来事などを報告することで、利用時の様子が事細かに分かり、安心という声をたくさん頂いている。このことは職員の励みとなり、よりよいサービス提供にも繋がっている。引き続き家庭事情等から連続して利用している利用者には、電話連絡や面会などを通して、家族に事業所内での生活や様子など、状態をより分かりやすく伝え、安心を図っている。</p> <p>よりよいサービスを行うために担当職員とも個人面談や会議の場を設け、今後、取り組みたいことや困りごとについて、意見交換を行い、業務改善に向け、取り組んでいる。</p>
<p>事業運営総括</p>	<p>令和5年度の稼働率は99.1%と、令和4年度と比較すると9.5%上昇した。新規利用者の獲得については、令和5年度は53名と前年度に比べると減少した。また、2月中旬にショートステイ利用者から新型コロナウイルスの感染者が出たことで、感染症対策として10日間受け入れを休止し、他の方への感染は防げたが2月の稼働率は極端に低下した。</p> <p>今後も感染症に対する対策も施設内で再検討し、稼働率の向上と維持が図れるよう努めていきたい。また、引き続き併設特養の介護支援専門員や他居宅の介護支援専門員と連携を図り、利用者やその家族のニーズに臨機応変に対応できるように受入れ体制を整えていきたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 2.21》

令和6年3月31日 現在

	人数	割合
要支援 1	1	2%
要支援 2	1	2%
要介護 1	11	27%
要介護 2	10	24%
要介護 3	16	38%
要介護 4	2	5%
要介護 5	1	2%
合計	42	100%

月間利用実績（人数）

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	6
要支援 2	2	2	2	1	2	1	1	0	0	0	0	1	12
要介護 1	11	12	13	13	12	9	9	11	11	9	9	11	130
要介護 2	6	5	6	7	9	10	11	9	10	10	10	10	103
要介護 3	12	10	10	13	9	11	13	15	13	15	15	16	152
要介護 4	12	10	9	8	7	8	8	4	6	4	1	2	79
要介護 5	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	7
合計	45	43	40	42	39	41	43	39	40	39	36	42	489

月間利用実績（延べ人数） 《稼働率 99.1%》

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	6	0	0	0	7	6	0	0	0	0	4	23
要支援 2	4	6	4	3	5	3	3	0	0	0	0	2	30
要介護 1	34	70	62	68	79	62	58	67	70	63	40	64	737
要介護 2	41	46	43	46	67	57	63	50	55	54	61	58	641
要介護 3	85	62	68	101	74	97	117	126	142	138	114	113	1,237
要介護 4	114	122	104	90	90	91	69	54	48	53	29	55	919
要介護 5	7	6	0	0	0	0	0	0	0	3	8	15	39
合計	285	318	281	308	315	317	316	297	315	311	252	311	3,626

## 曜日別延べ利用実績

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	日	合計
人数	515	526	541	509	525	506	504	3,626
割合	14%	15%	15%	14%	14%	14%	14%	100%

## 1週当り平均利用人員

令和5年度

	月	火	水	木	金	土	日	合計	1日平均
人数	9.9	10.1	10.4	9.78	10.1	9.39	9.5	69.17	9.88
割合	14%	15%	15%	14%	15%	15%	14%	100%	—

## 年齢別構成状況

令和6年3月31日 現在

	65歳以下	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	90歳以上	合計
		から 70歳未満	から 75歳未満	から 80歳未満	から 85歳未満	から 90歳未満		
男	0	1	0	0	4	2	5	12
女	0	0	0	5	1	13	11	30
全体	0	1	0	5	5	15	16	42

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	お花見会	散策	トランプゲーム
5月	おかずバイキング	塗り絵	口腔体操
6月	スイーツバイキング ドライブ：紫陽花、 蓮の花観賞	おやつ作り	リハビリ体操
7月	バーベキュー大会	七夕飾り作り	絵合わせゲーム
8月	※感染症対策により休止		
9月	寿会	ハロウィン飾り作り	口腔体操
10月	ドライブ：コスモス観賞	パン作り	リハビリ体操
11月	やながせ文化祭	クリスマス飾り作り	数字合わせゲーム
12月	クリスマス会	餅花正月飾り作り	絵合わせゲーム
1月	初詣	鍋メニュー	かるた
2月	節分	飾り作り、豆まき	リハビリ体操
3月	菜の花ドライブ	塗り絵	数字合わせゲーム

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	料理教室	塗り絵 季節の飾り作り	リハビリ体操 ラジオ体操 口腔体操

## 苦情対応

受付日	苦情内容	解決方法
令和5年 8月11日	「職員の接遇について」 利用者から夜間にナースコールを押したが、「職員が来るのが遅く、口調も厳しかった」との申し出がある。	①事実確認を行い、該当職員に嚴重注意を行った後、利用者に謝罪する。 ②接遇については、各職員に対して、定期的な研修や検討会を行い、向上に努め、周知徹底することを説明すると理解が得られた。

## 事故対応

事故なし

※ 職員間の内部研修、外部研修、避難訓練については、併設の特別養護老人ホームと合同で行い、参加している。